

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2002-534547(P2002-534547A)

【公表日】平成14年10月15日(2002.10.15)

【出願番号】特願2000-592351(P2000-592351)

【国際特許分類】

C 08 L 101/00	(2006.01)
B 29 C 49/00	(2006.01)
C 08 J 5/00	(2006.01)
C 08 K 5/134	(2006.01)
C 08 K 5/20	(2006.01)
B 29 K 59/00	(2006.01)
B 29 K 67/00	(2006.01)
B 29 K 71/00	(2006.01)
B 29 K 77/00	(2006.01)

【F I】

C 08 L 101/00	
B 29 C 49/00	
C 08 J 5/00	C E Z
C 08 K 5/134	
C 08 K 5/20	
B 29 K 59:00	
B 29 K 67:00	
B 29 K 71:00	
B 29 K 77:00	

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月21日(2005.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

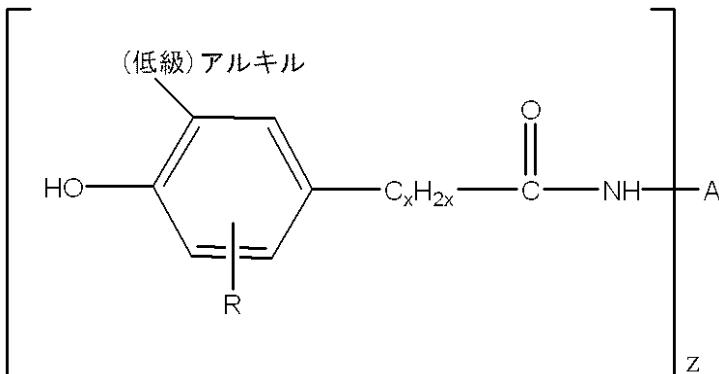
【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】 吹込成形可能な熱可塑性組成物の溶接特性を向上するために、(I)以下の式によって表される高分子量で多官能性の窒素含有ヒンダードフェノール系酸化防止剤と、

【化1】



(式中、Rは水素または(低級)アルキルであり、xは0から6の値を有し、zは2から

4 の値を有し、および A は z と等しい原子価を有する多価の炭化水素鎖である)  
(II) 高分子量で多官能性のエステル含有ヒンダードフェノール系酸化防止剤との混合物を含むことを特徴とする溶接向上添加物の使用。